

## 一宮市男女共同参画推進懇話会会議録（概要）

会 議 名	平成26年度第4回会議録
開 催 日 時	平成27年3月25日（水） 13:55～15:25
開 催 場 所	尾西生涯学習センター 6階 大ホール
出席委員氏名	佐々木委員、前野委員、横井委員、渋谷委員、日置委員、野村委員、川島委員、浅田委員、杵本委員、森委員 計10名
欠席委員氏名	古田委員、藤浦委員、岡西委員、瀧委員、松村委員 計 5名
出席した市職員	事務局 企画部長、企画部次長、企画政策課長、同副主監1名、同主査3名、同主任1名、保育課副主監、子育て支援課課長、学校教育課指導主事、生涯学習課副主監、経済振興課副主監 計13名
会 議 事 項	1. 市民憲章唱和 2. あいさつ 3. 議題 第2次一宮市男女共同参画計画推進状況（27年度推進計画）
<b>会 議 内 容</b>	
事務局（課長）	（資料の確認）
企画部次長	<u>市民憲章唱和</u> （市民憲章唱和）
事務局（課長）	（ICPO 通信紹介）
佐々木会長 事務局（部長）	<u>あいさつ</u>
事務局（課長）	<p>新しく委員になられた方のご紹介をさせていただきます。昨年11月11日の懇話会開催以降に新しく委員になられました方は、ナンバー10、一宮青年会議所 副理事長の浅田佳寿優様、ナンバー11、いちい信用金庫 人事部長の杵本明様でございます。よろしくお願ひいたします。就任日につきましては、名簿の欄外に記載しておりますので、ご確認ください。</p> <p>それでは、次第の3に移り、議題に入らせていただきます。ここからの進行は、会長の佐々木先生にお願いいたします。</p>

佐々木会長	<p>それでは、議題に入らせていただきます。お手元の次第にございますように、第2次男女共同参画計画推進状況（27年度推進状況）についてですが、基本の目標が1から6までありますので、2つずつ分けて審議いただきたいと思います。まず、基本目標1と2について、事務局より説明願います。</p>
事務局（主査）	<p>&lt;平成27年度推進計画について資料に基づき説明(目標1・2)&gt;</p>
佐々木会長	<p>事務局から説明がありました。ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。</p>
日置委員	<p>7ページの事業番号12111「名簿作成上の配慮」ですが、学校数が減ったのは、配慮しなくなったということでしょうか。</p>
学校教育課	<p>名簿は電子で管理しておりますが、いろいろな場面において使用する名簿も違うため、その都度名簿を作成すると、1人に対して複数の番号を付すことになり、データ処理上で不都合があるので、一元化して管理するという理由で減っています。</p>
日置委員	<p>データ処理上の不都合という理由で元に戻るのには、理念に逆行すると思います。パソコン処理であればもう少しできるのではないかと思います。市の方針ではありませんね。</p>
学校教育課	<p>市としては、名簿への配慮を指導しております。</p>
日置委員	<p>12ページの事業番号21112「女性のいない審議会等の解消の促進」についてですが、女性のいない審議会とはどういう審議会でしょうか。</p>
企画部長	<p>女性のいない審議会は、「表彰審査委員会」です。この委員会は、委員全員があて職という性質上、女性はその職についていないと登用できない状況です。</p>
渋谷委員	<p>14ページの事業番号22115「男女共同参画人材育成セミナー修了生の活用」についてですが、とてもいい企画だと思います。何人ぐらいの修了生がいて、何人ぐらいが会議に出席される予定でしょうか。会議は何回ぐらい開催する予定でしょうか。</p>

事務局（副主監）	<p>修了生15名の方にご案内を差し上げておりました、現在、6名の方からご参加いただける回答をいただいております。いつ集まっていたのか、具体的に何をしていくのかを、参加いただける方と相談して、決めていきたいと考えております。</p>
杵本委員	<p>当金庫におきましても、女性の管理職登用に取り組んでいるところですが、会社にきて講座を開いていただける事業はこのなかのどれになりますか。</p>
事務局（主査）	<p>33ページの事業番号42132「事業所向け男女共同参画出前講座」になります。</p>
事務局（主査）	<p>&lt;平成27年度推進計画について資料に基づき説明(目標3・4)&gt;</p>
川島委員	<p>34ページの事業番号42222「放課後児童クラブ」で、定員が増えたことは共働きの家庭にとって大変喜ばしいことと思いますが、待機児童はどれくらいに減るのでしょうか。</p>
子育て支援課	<p>入所定員は大幅に増えておりますけれども、待機児童についても、また、大幅に増えております。平成26年度の待機児童は100名弱でしたが、平成27年度は250名ほどになると思われます。希望の増加に施設の整備が追いついていないのが現状です。</p>
川島委員	<p>2つお願いがあります。まず1つ目は、待機児童となった保護者の方が仕事にいけないことは男女共同参画の参画の部分からすれば、障害になることですから、それに対しケアを考えていただきたいです。</p> <p>2つ目は、子どもを預けることによって、男女共同参画の面からはお母さんは社会に参加することができますが、子どもの側からみると、人に子育てを預けて社会に参加するという一種矛盾した部分があると思います。子どもの視点からみた家族像も議題の中に入れていただければと思います。</p>
子育て支援課	<p>待機児童をすぐに解消することは難しいですが、子育て支援の立場から子ども・子育て支援事業計画を策定しており、その推進により計画的に解消していくことを考えています。</p> <p>どういう形で子育てをしていくのが一番いいのかはいろいろ考え方があると思います。保育園や放課後児童クラブなどの子育て支援というの</p>

<p>日置委員</p>	<p>はあくまでも、お父さんお母さんが行う子育ての支援をするという方針で行っています。</p> <p>保育所で育てられる子どもはかわいそうだということを決めつけてしまうと、むしろ保育所で育てている子どもが逆にかわいそうだと思います。親が育てるのが一番よくて、保育所ではいけないということではなく、保育所で早くから多くの子どもたちと一緒に育つメリットもあるので、一概に決めつけられるものではないと思います。</p> <p>子育てでは基本的には親が責任をもち、社会が育てるという意識をわれわれ大人が持つことが大切ではないかと私は思います。</p>
<p>森委員</p>	<p>35ページの事業番号42224「放課後児童支援員研修」で、実際に研修を受けた後、児童館などの職につく方はどれくらいいますか。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>この研修はすでに児童館や児童クラブで支援員として勤務している方のスキルアップのための研修として行っています。</p>
<p>森委員</p>	<p>今後、支援員をやりたい人のための研修はありますか。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>放課後児童支援員が国の準国家資格として平成27年度から認定されることとなりますので、県の主催で研修が行われる予定です。</p>
<p>杵本委員</p>	<p>35ページの事業番号42225「保育所整備」で、計画値は0園となっていますが計画はないということですか。来年度以降の計画はありますか。</p>
<p>保育課</p>	<p>具体的に決まっておりません。</p>
<p>企画部長</p>	<p>平成27年度は市長選挙があった関係で骨格予算となっており、当初予算に工事関係の予算が計上されていないので、現在のところは計画値がゼロとなっております。</p>
<p>事務局（主査）</p>	<p>&lt;平成27年度推進計画について資料に基づき説明(目標5・6)&gt;</p>
<p>洪谷委員</p>	<p>57ページ、基本目標6で女性に対する暴力の根絶（一宮市DV対策基本計画）について、58ページの基本課題1をみると、DVなどに関する啓発活動とありますが、DVだけに特化されている状況ではないか</p>

子育て支援課	<p>と疑問に思います。大きな目標でいうところの女性に対する暴力の根絶というところで、DVに関しては充実していますが、ストーカーやハラメントに対する取り組みはありますか。</p> <p>基本課題1の啓発活動の推進については、DV以外のストーカーやハラメントも含めて啓発をしていると思います。</p> <p>基本課題2、3については、実際にDV被害にあわれた方への支援となっております。ストーカーやハラメントについては、相談は受けておりますが、例えば適切な窓口を紹介・仲介するなどの対応をしております。</p>
佐々木会長	<p>57ページのDVに関する相談窓口を知っている人の割合が低いですが、広報などで周知していますか。</p>
子育て支援課	<p>DVに関する相談窓口の広報は難しい問題があります。大々的にみなさんに周知することで、被害者の方だけでなく、加害者の方にも窓口が知られてしまうことがいい方法なのか、難しい問題であると考えております。困ったときに相談先がわからないことはいけないので、相談窓口の周知方法を工夫しながら対応していきたいと思います。</p>
日置委員	<p>DV相談窓口は実際に具体的に相談する窓口ですか。</p>
子育て支援課	<p>そうです。</p>
日置委員	<p>実際に相談しているところが加害者に知られるのはよろしくないもので、非常に周知は難しいと思います。</p> <p>具体的な相談にいく前のとっかかりの部分をもっと広く周知してはつきりさせて、つないでいくといいと思います。ワンストップ対応をする一番最初のところを広く周知していただきたいと思います。</p> <p>DVの陰には、子どもを持つ家庭では、子どもへの虐待と夫婦の間のDVがリンクしている場合が非常に多いです。このリンクに関して、子育て支援課ではチェックされていますか。</p>
子育て支援課	<p>59ページにあります事業番号62122「こども家庭相談室」は子育て支援課でもっている相談室です。ここでは、DVを含む女性相談、児童虐待対策を含む児童相談、ひとり親家庭相談の3つを担当しています。1つの部署でやっておりますので、情報共有や連携は充分できていると思います。</p>

佐々木会長	これで議題については、すべて終了しました。 その他について、事務局より、何かありますか。
事務局（課長）	特にございません。
佐々木会長	特にないようですので、事務局へお返しします。
事務局（課長）	<p>本日は熱心にご審議いただきまして、ありがとうございました。</p> <p>本日いただきましたご意見につきましては、今後の事業の参考とさせていただきますたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。次回の懇話会につきましては7月を予定しております。</p> <p>本日はこれで閉会とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p><u>会議終了（15：25）</u></p>